

外部人材を生かした個別最適な学びと協働的な学び ～生徒の実態に合わせたきめ細やかな指導～



少人数でも、教員がサポートすることで協働的な学びを実践！外部機関も細やかな助言ができる。



私だったらこのプランを提案したい。他のグループはどんなプランを提案するのかな？

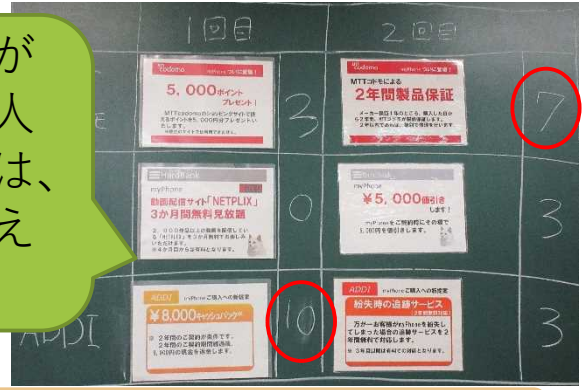
少人数に対応したシミュレーションゲームを新たに追加。一人ひとりが自分で考え、仲間と学び合うことも大切。

シミュレーションゲーム ケーススタディ 公正取引委員会

販売店は、まず、①競争カード5枚の中から1枚選びます。
販売店は、他店との競争に勝つために、**どのようなサービスを提供すれば顧客が獲得できるか**、じっくり考えてプレゼンしてみましょう。
2回目には、②競争カード6枚の中から1枚選び、**1回目と同様の流れで**、じっくり考えてプレゼンしてみましょう。

販売店	1 回目		2 回目	
	競争カード	顧客	競争カード	顧客
ビックリカメラ				
ヨドバシカメラ				
ヤマダデンキ				
マジマ				

他にはこんなプランがあったんだ！多くの人が支持するプランには、いろいろな見方・考え方があんだな。



学びの多様化学校7組は、不登校の生徒が社会的に自立できる力を育んでいくため、生徒の状況にあった独自の教育課程を編成していく学びの場です。その中でも、「**福生版プロジェクト学習**」では、生徒自身が学びを深めたい探究課題を設定し、調べ学習を進めるだけでなく、外部人材の活用を進めています。具体的に、公正取引委員会による「**独占禁止法教室**」を実施しました。授業実施に当たっては、少人数であることや、3学年そろって取り組む学習であることを伝え、担当教員と公正取引委員会とで生徒の実態に合わせた指導計画を作成し、授業を実現しました。個別学習とともに、外部人材を活用して協働的な学びを実践し、確かな学力を身に付けています。